



海神楽 温泉津町福光海岸 (8月16日)

今年で2回目となる地元の「石見神楽温泉津舞子連中」と京都造形芸術大学の学生による神楽の共演。落陽を背に繰り広げられる舞。潮騒・お囃子・きらびやかな衣装…自然と神楽との融合に魅了された。

イベント情報

☆第1回大田市文化祭

と き 11月3日(金)9時~17時、4日(土)9時~16時
ところ 大田市民会館他

☆仁摩町産業文化祭

◎文化展

と き 11月4日(土)~5日(日)
ところ 仁摩中央公民館(仁摩町仁万)

◎仁摩町産業祭(手づくり百軒横丁見本市)

と き 11月5日(日)9時30分~14時
ところ 仁摩農村環境改善センター(仁摩町仁万)

☆温泉津町産業文化祭

と き 11月5日(日)9時00分~
ところ 温泉津コミュニティセンター(温泉津町小浜)

☆年越しイベント「時の祭典」

と き 12月31日(日)21時30分~
ところ 仁摩サンドミュージアム(仁摩町天河内)

☆新春神楽

と き 1月3日(水)※日程は変更になる場合があります。
ところ 温泉津コミュニティセンター(温泉津町小浜)

☆宅野子ども神楽

と き 1月1日(月)~3日(水)19時30分~21時30分
ところ 仁摩伝統芸能伝承館(仁摩町宅野)

☆大田市成人式

と き 1月4日(木)11時~12時
ところ 大田市民会館(大田町大田)

☆御日待祭り

と き 2月14日(水)19時30分~
ところ 巖島神社(温泉津町小浜)

編集後記

今回は温泉にカフェに神楽にと、自分の大好きなものでページが埋まりました。取材で市内を駆け巡るうち、たくさんの笑顔に触れました。そして、駆け足でやってきた秋をたくさん見つけました。取材というアンテナを張って外に出ると、たくさんの出会いがあります。そして出会いは次の出会いにつながります。私の大田びいきはさらにエスカレートしていくのでした…。 (Y・W)

表紙 旧仁万・宅野・大国・馬路小学校

仁摩町では昭和51年4月に旧仁万・宅野・大国・馬路小学校の4校が統合し、仁摩小学校が開校しました。昭和53年には、仁万の小高い丘の上に体育館、プールを備えた仁摩小学校の新校舎が完成し、元気な仁摩っ子の学び舎となりました。

現在の児童数は227人。統合当時504人だった児童数は半分以下に減りましたが、児童たちは救援米を作り食料が不足している地域に送ったり、仁万の浜掃除をしたりと様々なボランティア活動にも取り組んでいます。

仁摩小学校



仁摩小学校 校歌
木島俊太郎 作詞
長岡 敏夫 作曲

一 大空はるか日は燃えて
いらかづらなる町並みの
果てに韓島・表島を
遠く見たわたすわが校舎

二 よせくる波のどどろきに
この世動かす人育つ
翔けよ松風・潮風に
のせて羽ばたくわが希望

三 学びの道をひとすじに
あゆむわれらの行くてまは
海の息吹のさわやかな
丘に見まもるわが母校